



## 平成31年3月議会のご報告



寒川町議会では平成31年3月会議が2月21日から3月22日までの日程にて開催されました。3月会議においては平成31年度(2019年度)の一般会計及び特別会計の他、「茅ヶ崎市と寒川町との消防業務に関する事務の委託に関する協議について」など、合わせて28議案と1意見書案が審査され、全ての案件が原案通りの採択となりました。あわせて一般質問も行われ、私、小泉しゅうすけは「施政方針について」として観光・農業・教育の三点について質問を行いました。

## 観光振興への取り組みについて

寒川町は年間参拝客数200万人を誇る寒川神社を中心に、素晴らしい観光資源が多い町です。しかし残念な事に観光が産業といえるほどにはなっておらず、例えば寒川神社に来られた方も参拝が済むとすぐに町外に出てしまう、そのような現実があります。

また視点を変えますと、町内には多くの企業も立地し、ビジネス目的で来られる方も多いのですが、数日間の滞在を要する場合、町内には宿泊施設もないため、海老名や茅ヶ崎など周辺地域のホテルなどを利用して来られているという状況があります。

そこで今回の私の質問では、**観光の振興には欠かせない宿泊施設について、この宿泊施設が存在しない事について認識と改善策**を町に問いました。質問に対して町長からは『町内に宿泊施設がない事を非常に残念に思っている』『宿泊施設の存在は町にとってプラスの効果をもたらす』『現状においては日帰り観光客をターゲットに滞在時間を増やすなどの取り組みを進める』との回答がありました。

町長からの回答を踏まえまして、宿泊施設を誘致する方策として、例えば**一般の家庭や空き部屋などを活用した民泊の推進や、もしくは町内にも増えてきた空き家の活用**などを提案しました。民泊については町としてもイベントに合わせたものを調査研究している事、空き家の活用については不動産業協会



川崎市議選・ふじなが忠さんの応援  
(3月29日・川崎市宮前区にて)

とも話し合いをしているが現状では老朽化などもあり厳しい、との回答がありました。

また町からは『町を訪れたい、もっと知りたいと思える魅力作りがまだまだ欠けているので、引き続き観光振興への取り組みを進める』との回答もありました。私からは魅力作りの一つとして、農業を活用した、例えば体験農園や農家レストランなどによる観光振興の取り組みの提案を行いました。

## 持続可能な農業～営農型発電の取り組みについて

農業の振興も寒川町にとっては大切なテーマです。花卉の生産や大消費地に近い立地を生かした近郊農業が盛んな寒川町ですが、なかなか収益も上がりにくい実情もあり後継者不足の中で農業従事者の方々の高齢化も進み、新規就農者もごく少ないという状況が続いております。そこで私からの質問では、農業をより稼げる農業にするために、またこれから普及が見込まれるスマート農業を見越した、営農型発電の取り組みについて、様々な角度から問いつつ提案も行いました。

営農型発電（ソーラーシェアリング）とは、農地にて農作物を育てつつ、その農地を活用して太陽光による自然エネルギーを利用した発電を同時に行うという取り組みです。農作物においては、必ずしも常に100%の日射量を必要とするわけでもなく、多少の日陰なら問題が無いものも多く、またむしろ日陰での栽培が適した農作物も多数存在します。そうした農作物の生産を行いつつ、農地に支柱を立て、ある程度の高い位置で太陽光発電を行うのが営農型発電です。

現在、営農型発電は神奈川県の方からも取り組みが推奨され、設置や手続きまで一貫した支援が行われるなどしておりますが、残念ながら寒川町では未だに実施例がありません。農家の所得を増加させることや、原子力発電などに依存しない自然エネルギーの活用、さらには災害時の緊急的な電源確保など、営農型発電には多くのメリットが存在します。町としてもぜひ、この営農型発電に積極的に取り組むべきであるとして、いくつかの質問をいたしました。



営農型発電の模様（磐田農場）

【写真：スマートブルー(株)提供】

私の質問に対し町からは『営農の継続が必要であり、農作物の生産に支障がないことが条件になる』『農業者からの要望があれば相談に応じ、関係機関と連携しマッチングを進めていきたい』などの回答がありました。また既存のハウスなどを利用しての営農型発電の提案については『ハウスの強度が確保されるなど問題が無く、農作物の収量や品質の確保が出来れば営農型発電は可能である』との回答もありました。

## 家庭学習の取り組み～eライブラリや情報教育について

子どもたちの学力向上も大切な問題です。これまでも授業の改善や家庭学習の推進によって町内の子どもたちの学力向上が図られてきましたが、近年、子どもたちにも親しみやすく、高い学習効果が見込まれる、eライブラリという学習教材が全ての小中学生に提供されています。これはインターネットを経由して、スマートフォンやパソコンなどの電子機器で学ぶ事が出来る電子教材であり、音声や映像なども付加され子どもたちにとっても学習への意欲が上がりやすい教材となっております。

今回の質問では、主にこのeライブラリの利用促進についてや、こうした電子機器などが活用される情報化社会に合わせた情報教育について問いました。また家庭環境などによりeライブラリを利用できない子どもたちへの対応も強く求めました。

利用促進について町からは『家で自分で計画を立てて勉強しているかという質問に対して肯定的な回答が増えている』『eライブラリの活用率は平成29年度で48.6%である』との回答がありました。また情報教育については文部科学省より全国の学校に示される新学習指導要領でもプログラミング教育が盛り込まれた事から、その対応状況について問い、町からは『今後は機器の更新時に新学習指導要領に対応すべく、PCを含めICT機器の授業での活用の仕方について講習を行い、より分かりやすい授業の推進を図っていく』との回答もありました。



また家庭環境などにより電子機器を利用できず、結果的にeライブラリを使って家庭で学習できない子どもたちへの対応に関しては、『図書館などの公共施設の端末から利用する事が出来る』『今後、家庭版学校教育だよりの紙面を通して各家庭に周知を図っていく』との回答がありました。

## 危険ブロック塀の撤去・改修に対する補助制度の創設が決定

去る2018年9月議会の一般質問にて私からも危険なブロック塀の撤去などに対して補助制度をと求めておりましたが、この度、3月議会で議決された2019年度予算では、「危険ブロック塀等防災工事事業補助金」の創設が盛り込まれ決まりました。

この補助制度は、地震の際に危険となるブロック塀に対して、その撤去や改修に辺りその費用の一部を町から助成する制度となります。内容は最大で30万円以内で、費用の半分までが、平成32年度(2020年度)までの二年間について、審査の上で助成されるという物となります。

# 湘南寒川プロフェッショナル手作り市 隔月で開催中♪

地域に密着した作家たちのハンドメイド作品を販売します。

奇数月の最終日曜日に開催。次回は5月26日、その次は7月28日予定です。10～16時開場。

会場：南開喰島BLOOM(寒川中学校近く 産業道路沿い) 主催：かとれあ会

【広告】

これまでも私は町民の皆さまの生命を守ることを最優先として、防災対策について強く求めてきました。災害はいつやってくるか分からないものです。いざという時に被害を少しでも減らすため、今後とも私、小泉しゅうすけは防災対策について議会でも積極的に提案を行っていきます。



寒川町議会議員 小泉しゅうすけ

タウンミーティングのお知らせ

2019年5月25日(土曜) 13時～15時

寒川町民センター 視聴覚室 入場無料



寒川町議会議員の小泉しゅうすけです。初当選以降、およそ2年超が経ちましたが、これまでも町民の皆様の声を議会の場で伝え、町政に反映していくため、一般質問や委員会の質疑などで様々な取り組みを行ってまいりました。

この度、寒川町民センターで5月25日(土)13時より開催しますタウンミーティングでは、小泉しゅうすけからは議会のご報告を、そしてご来場いただいた皆様方からは『町政について様々な情報が聞きたい』『町にこんなことをして欲しい』などお気軽にご意見を頂ければと思います。本会終了後、6月議会も始まります。これまでも頂いたご意見は議会でも積極的に反映させて頂きました。これからも引き続き、皆様の声を議会に届けていきたいと思っております。ぜひご参加のほど、よろしくお願い申し上げます。

## 議会報告定期配布のお知らせ

現在、当議会報告は町内のおよそ半数の世帯に毎号、配布地域を変えつつお配りしております。なかなか全世帯にお届けすることは難しいことから、ご希望される方には発行ごとに定期的にお届けいたします。詳しくは小泉しゅうすけまでご連絡下さい。

## 小泉しゅうすけ(秀輔)プロフィール

1978年8月2日生まれ 現在40歳。IT系大手メーカー勤務/ゲームシナリオライター、衆議院議員阿部知子の秘書を経て、2017年の町議選に当選。寒川町町議として1期目。立憲民主党党員。会派・大志会所属。議会では建設経済常任委員・総務常任委員・東海道新幹線新駅対策特別委員会副委員長。また町の青少年問題協議会委員。地域では現在、寒川消防団員・寒川ライオンズクラブ副会計・寒川青年会議所シニアクラブ理事としても活動中。寒川神社総代(平成30年度)・寒川青年会議所会員も歴任。



小泉しゅうすけとあたたかな寒川を作る会 2019年4月発行(討議資料)通算:10号  
〒253-0106 寒川町宮山1268-4クレイン栗原D号室

Tel: 080-7016-4802 Mail: koizumi@samukawa.info Web: <http://koizumi.samukawa.info/>